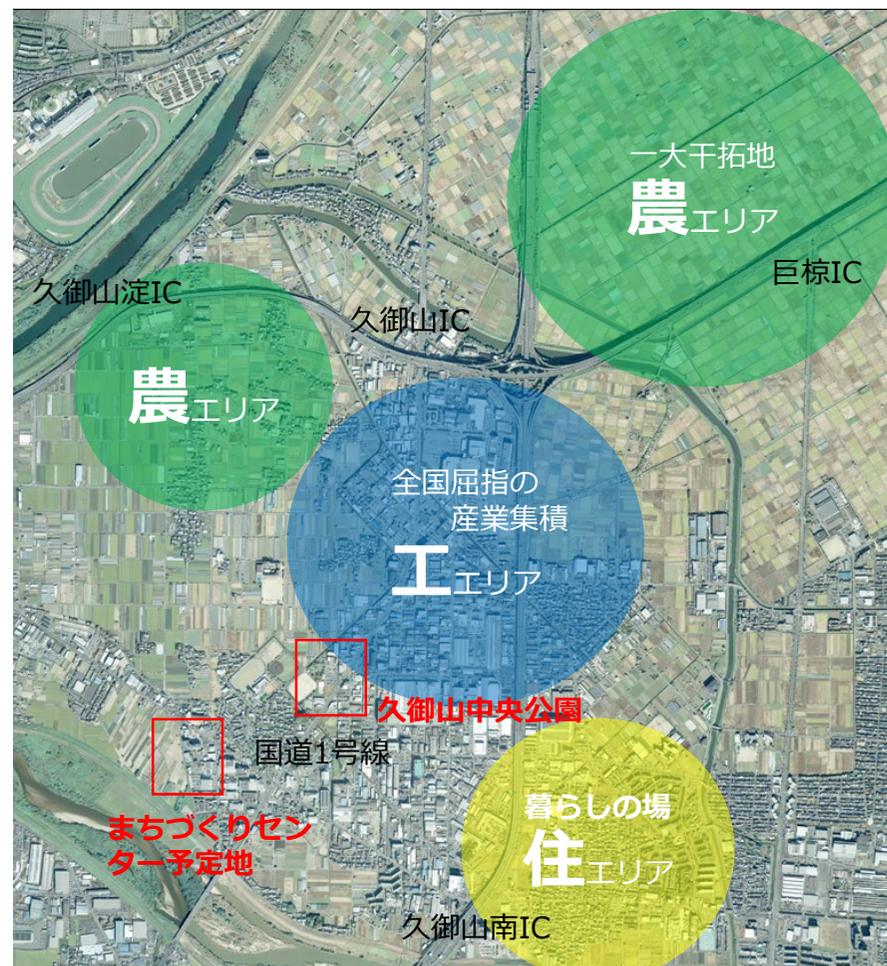


1. 久御山町の概要



面積13.86km² 人口15,851人

- ・交通の要衝に位置するため、昼/夜間人口比が**1.77倍**（全国**3位**）と高い産業集積地。京都府内唯一の不交付団体でもある。
- ・かつて**800ha**にも及ぶ巨椋池という巨大な池があったが、昭和8年の国営第1号干拓事業により、現在は良質な一大農業地帯へと生まれ変わっている。



2. 中央公園の概要

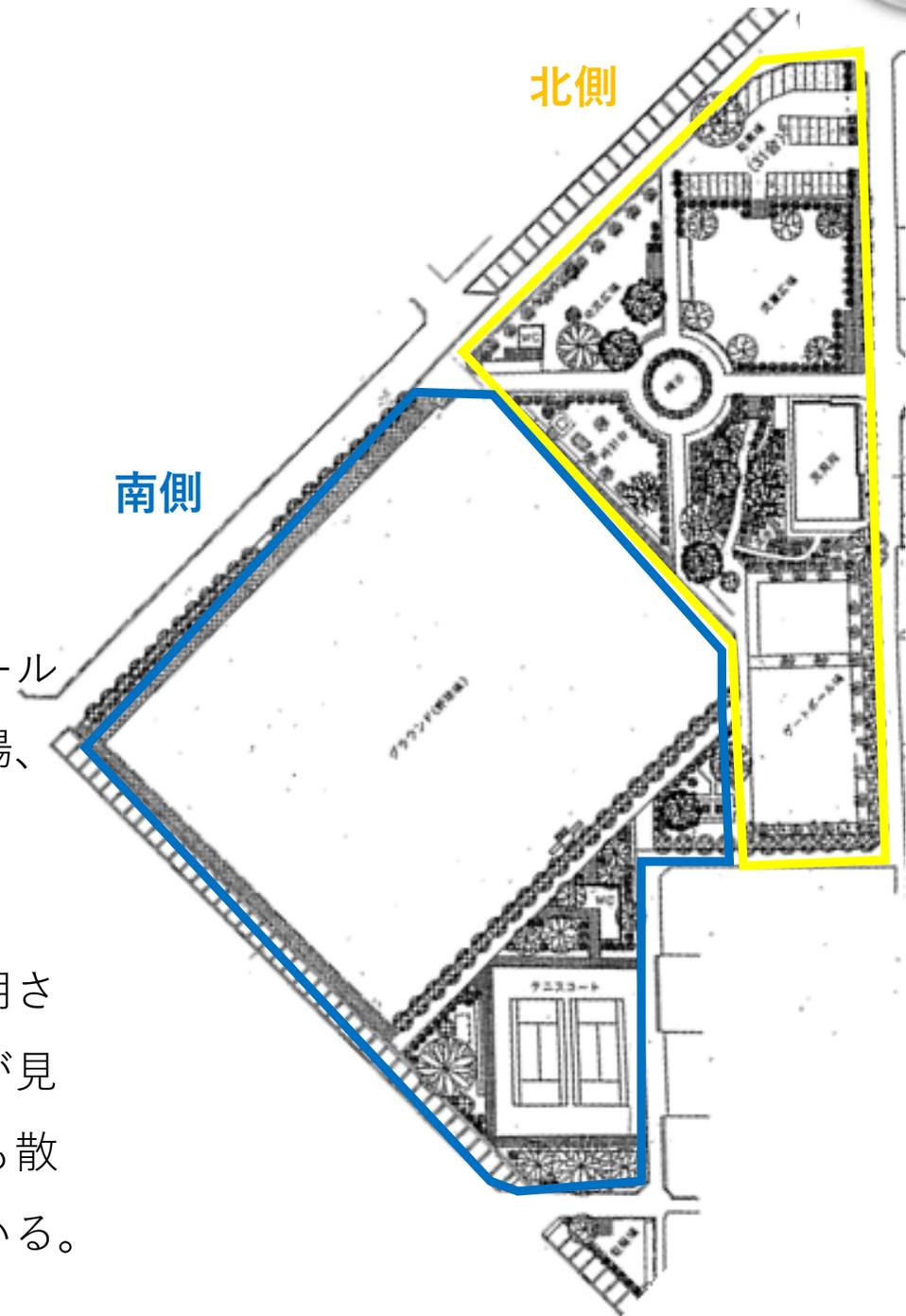


久御山中央公園

昭和53年供用開始 25,136.5㎡

主要施設：野球場 約12,100㎡、屋根付きゲートボール場、グラウンドゴルフ場、テニスコート、児童広場、幼児広場、庭園、時計台、噴水（設備故障中）

町唯一の広域的な公園。南側の運動施設はよく利用されているが、北側の広場、園庭などはあまり利用が見られず、また施設の老朽化や、レイアウトの不備も散見されるため、抜本的なりニューアルが望まれている。



3. 中央公園の概要 2

中央公園 有料施設の年間使用人数

	使用団体数	使用人数	稼働率	使用人数 (日あたり)
野球場	812団体	35,659人	49.6%	98人
庭球場	2875団体	17,169人	64.0%	47人
合計	3,687団体	52,828人	-	145人

※雨天等のキャンセルは稼働率にのみ反映されている
 ※使用時間帯については集計資料なし



中央公園 維持管理費（平成29年度）

費目	金額 (千円)	
光熱水費	2,715	電気代約230万円
修繕料	76	
維持管理委託料	6,599	清掃、剪定など
電気保守	194	
駐車場借地料	3,468	
指定管理料	2,730	
合計	15,785	



国道1号線交通量について

区分	台数 (上下線合計)
12H(昼間)	27,009 台
24H	39,590 台

(H27年度全国道路・街路交通情勢調査)
 観測地点地名 久御山町森

(1) 中央公園の将来像

「久御山町での暮らしの価値を高める公園」

- ・心地良く憩える公園の風景が久御山での暮らしをイメージさせる
- ・様々なコンテンツやプログラムが久御山の産業と暮らしを結びつける
- ・久御山野菜の提供や工業エリアへのランチ提供の食の拠点としての機能を果たす

